

電子情報通信学会東北支部 2022 年度事業報告

1. 講演会

No.	開催日	担当校	演題・講師	参加
1 2	2022/6/15	東北大学	<オンライン開催> 「通信技術を活用した新たな価値創造に向けた NTT R&D の取り組み」 笠原 亮一 氏 (NTT 先端集積デバイス研究所 機能材料研究部/ LASOLV 推進プロジェクト 部長) 「情報通信行政について」 菊地 宣晶 氏 (総務省 東北総合通信局 情報通信部長)	218 名
3	2022/10/24	日本大学	「AI・IoT 技術とその動向、福島県内企業における活用事例の紹介」 鈴木 健司 氏 (福島県ハイテクプラザ 電子・機械技術部 電子・情報科)	196 名
4	2022/11/25	秋田大学	<ハイブリッド開催> 「半導体アナログ集積回路の耐放射線性能の向上について」 吉河 武文 氏 (富山県立大学)	69 名 (うち対面 15 名)
5	2022/12/7	弘前大学	「集積回路設計を支える設計・製造協調最適設計」 西澤 真一氏 (早稲田大学理工学術院 大学院情報生産システム研究科) 共催：弘前大学工学部電子情報工学科 協賛：IEEE Sendai Section	59 名
6	2022/12/16	秋田大学	<ハイブリッド開催> 「多線通信ケーブルを用いた高速信号伝送」 松嶋 徹 氏 (九州工業大学)	50 名 (うち対面 20 名)
7	2023/2/24	東北学院 大学	<ハイブリッド開催> 「格子最短ベクトル問題における遺伝的アルゴリズムについて」 深瀬 道晴 氏 (東北学院大学)	20 名 (うち対面 3 名)

2. 見学会

実施なし

3. 電気関係学会東北支部連合大会

開催日	開催方式	内容	発表件数
2022/8/23-24	オンライン開催	一般講演 (Student Session、企画セッション含む)、 特別講演会、英語プレゼンテーションセミナー 等	190 件

4. 選奨

(1) 学生優秀論文賞（2名）

電気関係学会連合大会東北支部の発表の中から、優秀な論文発表を発表者数の 10%以内を基準に表彰

授賞者氏名	所属	論文タイトル
武山 莉奈	東北大学	赤血球集合度評価を目指した超音波伝播減衰特性の in vivo 計測 －生体模擬ファントムの減衰係数計測－
近野 翼	東北大学	眼底 3 次元画像解析のための画像セグメンテーションに関する検討

(2) 優秀学生表彰（21名）

東北地域の大学・高専の成績優秀者等 21 名を表彰

受賞者	所属	受賞者	所属
稲川 恭也	福島工業高等専門学校	新田 彩奈	八戸高等専門学校
上野 聡太	東北学院大学	鈴木 晴登	山形大学
扇田 英寿	八戸工業大学	竹永 裕貴	会津大学
栢木 優希	秋田県立大学	富田 理人	東北文化学園大学
菊池 春希	一関工業高等専門学校	平井 嘉人	東北大学
工藤 遼太郎	弘前大学	星野 柊平	東北工業大学
黒須 愛祐美	医療創生大学	堀野 泰輔	仙台高等専門学校
郡司 遥輝	日本大学	南野 冠太	秋田工業高等専門学校
小林 聡太	仙台高等専門学校	村松 亨朗	岩手大学
齋藤 太新	鶴岡工業高等専門学校	吉田 奈央	東北大学
佐藤 雄亮	秋田大学		

(3) 優秀学生発表表彰

東北地区若手研究者研究発表会の発表の中から、優秀な論文発表を発表者数の 10%以下を基準に表彰。

授賞者氏名	所属	論文タイトル
神谷 壮紀	山形大学	8 角形多端子 MOSFET の各端子の磁界検出特性の評価
佐々木 啓太	東北工業大学	屋内配送用全方向移動ロボットの開発と LiDAR SLAM による障害物回避
田中 柊羽	山形大学	LSTM を用いた Bluetooth 屋内測位システムの精度向上
平間 圭悟	東北工業大学	自己パルス発振アレキサンドライトレーザーのサブワット級動作特性
八重樫 暁	山形大学	ストレス計測の安定化に向けたイヤークリップ型脈波検出デバイスの研究

(4) 学生会活動貢献賞

電子情報通信学会活動への自主的かつ積極的な運営参加によって、東北支部事業の活性化および電子工学及び情報通信の発展に貢献した学生を表彰。

授賞者氏名	所属	貢献内容
東北大学学生ランチ ／東北支部学生連合会 (田中詠・松下明哲)	東北大学	東北大学生ランチおよび東北支部学生連合会における新たな取り組みとして、IEEE Tohoku University Student Branchと連携した見学会および合同意見交換会を企画から実施まで主導し、他組織との交流・相互理解を促進させたことによる支部事業活性化への貢献

(5) 感謝状贈呈

① 東北地区若手研究者研究発表会においてセッションチェアとして貢献した学生に贈呈

贈呈者氏名	所属	贈呈者氏名	所属
赤間 洸太	東北学院大学	佐藤 結衣	東北大学
足達 拓光	東北学院大学	関 愛理	鶴岡工業高等専門学校
伊藤 悠人	東北学院大学	田中 柊羽	山形大学
遠藤 和典	東北工業大学	中道 一紗	仙台高等専門学校
川上 綾介	東北工業大学	平柳 太陽	日本大学
黒田 哲平	日本大学	廣瀬 季也	日本大学
齋藤 龍宏	鶴岡工業高等専門学校	藤巻 隆之介	日本大学
佐藤 駿輝	東北工業大学	森谷 昂央	東北工業大学
佐藤 寛史	岩手大学		

② 学生主体の活動の広報に協力し学術交流の活性化へ多大な貢献をした学生に贈呈 該当なし

③ 【功労感謝状】 支部運営委員会の構成員を長きにわたり務め、かつ同一職としての責務を十分に果たした者に贈呈 以下の3名に対し、第1回運営委員会（2022.6.17）にて贈呈を行った（敬称略）

石田 広幸（東北文化学園大学）

小林 弘幸（東日本電信電話㈱）

工藤 栄亮（東北工業大学）

5. 教育事業

No.	開催日	場所	内容	参加者数
1	2022/7/17	東北大学 川内北キャンパス 講義棟	学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ 2022（第 16 回）【共催】 主催：特定非営利活動法人 natural science 共催：東北大学、産業技術総合研究所東北センター、仙台市教育委員会、応用物理学会東北支部、 電子情報通信学会東北支部 他 協賛：(株)ユーメディア、みやぎ産業科学振興基金 他 後援：文部科学省、宮城県、仙台市、宮城県教育委員会 他 出展プログラム数：合計 87 プログラム （講座プログラム型：計 36 プログラム・計 114 回実施、体験ブース型：計 51 ブース／このうちオンライン出展：9 件）	4,983 人 (募集定員 5,000 人)
2	2022/8/4-5	東北大学 大学院工学研究科 創造工学センター およびサイエンスキャンパスホール	「第 20 回夏休み子ども科学キャンパス」 (8/4-5)【共催】 「第 15 回秋休み子ども科学キャンパス」 (10/11-12)【共催】 対象：仙台市内の小学校 6 年生 主催：東北大学、仙台市教育委員会 共催： 電子情報通信学会東北支部 、日本機械学会東北支部 日本金属学会東北支部 他 協賛・後援：青葉工学振興会、情報処理学会東北支部、特定非営利活動法人 natural science 他	小学校 6 年生の べ 192 名 サポートスタッフ のべ 96 名
3	2022/10/11-12			

6. その他事業

No.	開催日	場所	内容	参加者数
1	<ライブ配信> 2022/6/21 <オンデマンド> 2022/6/22- 8/31	仙台メディアテーク	ICTフェア in 東北 2022 —デジタル変革で支える東北の暮らしと未来— 【後援】 主催：総務省東北総合通信局、東北情報通信懇談会、情報通信月間推進協議会、東北電気通信協力会、東北地方非常通信協議会、電波利用推進東北フォーラム 後援：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、国立研究開発法人情報通信研究機構、東北経済連合会、 電子情報通信学会東北支部	会場参加： のべ 143 名 動画再生数 セミナー：1,062 展示会：314 ページ閲覧 セミナー：2, 600 展示会：5,358

2	2022/10/8-9	東北大学 電気通信研究所	<p>東北大学電気通信研究所一般公開 2022【後援】 「0.5秒で科学が好きになる。」</p> <p>主催：東北大学電気通信研究所 後援：応用物理学会東北支部、情報処理学会東北支部、電気学会東北支部、電子情報通信学会東北支部、日本音響学会東北支部、情報通信研究機構、仙台市教育委員会、多賀城市教育委員会、富谷市教育委員会、名取市教育委員会 協賛：ヒューマンインターフェース学会、日本バーチャルリアリティ学会</p>	1,591名
3	2023/3/1	日本大学工学部	<p>令和5年東北地区若手研究者研究発表会【共催】</p> <p>主催：東北地区若手研究者研究発表会「音・光・電波・エネルギー・システムとその応用」 共催：電気学会東北支部、電子情報通信学会東北支部、情報処理学会東北支部、応用物理学会東北支部、レーザー学会東北・北海道支部、映像情報メディア学会東北支部、日本音響学会東北支部、日本表面真空学会東北・北海道支部、照明学会東北支部、日本光学会東北支部</p>	270名 <内訳> 学生(講演者) 183名 学生(聴講のみ) 34名 教員・一般 53名
4	2023/3/10	東北工業大学	<p><ハイブリッド開催> 宮城の学生とIT業界人によるパネルディスカッション【共同主催】 『宮城のIT企業は、学生に何を求めているのか?』</p> <p>情報システム開発の長期インターンシップ・PBL にプロジェクトリーダーとして参加した学生と、宮城県の企業の経営者、技術者、採用担当者によるパネルディスカッションを実施。</p> <p>共同主催：宮城県情報サービス産業協会、東北工業大学松田研究室、電子情報通信学会東北支部</p>	30名 <内訳> パネリスト 6名 モデレータ 1名、 大学生 13名 企業関係者・教員 10名

7. 東北学生連合会・東北大学学生ランチ活動

国際電気通信基礎技術研究所(ATR)見学会

電子情報通信学会東北大学学生ランチ・IEEE 東北大学 Student Branch 合同で、国際電気通信基礎技術研究所の実験見学会を開催した。高度な実験を見学・体験することで、工学の知識を深めるとともに新規メンバーへの工学へ興味をもってもらう機会となった。また、分野の近い IEICE と共同で行うことで両ランチの活動の活発化を図った。

- 開催日：6/2~6/4
- 場所：国際電気通信基礎技術研究所(ATR)
- 参加人数：10人（うち IEICE ブランチ役員 2名、IEEE 東北大 SB 役員 3名）

8. 支部運営委員会

第1回：2022年6月17日（オンライン開催）

第2回：2022年12月22日（オンライン開催）

9. 支部幹事会

5回開催（いずれもオンラインによる開催）

第1回：2022年5月27日

第2回：2022年6月9日

第3回：2022年7月11日

第4回：2022年10月6日

第5回：2022年11月16日